

平成30年度学生ボランティア促進キャンペーンポスターのキャッチコピー 受賞者及び同ポスターの公表について

復興庁では、平成24年度から毎年、大学生の方々を中心に、夏休みを利用して被災地におけるボランティア活動へ参加いただくことを呼びかけるキャンペーンを実施しており、その一環として、キャンペーンポスターを作成しています。

平成30年度学生ボランティア促進キャンペーンポスターについては、本年2月9日から3月9日にかけてキャッチコピーを公募し、計226作品の応募がありました。

今般、ポスターが完成したことを受け、下記の通りキャッチコピーの受賞作品及び同ポスターを公表します。

記

1 平成30年度学生ボランティア促進キャンペーンポスターのキャッチコピー受賞作品は次のとおり。

(1) 最優秀賞

学生部門 桐生 莉緒（きりゆう りお）さん

「七年前と違う東北に、七年前と違う自分で会いに行こう。」

一般部門 菊地 礼二郎（きくち れいじろう）さん

「わたしは、続ける。」

(2) 優秀賞

学生部門 早川 真央（はやかわ まお）さん

「行かなきゃ知れない今がある。行けば出会える人がいる。」

一般部門 千田 康司（ちだ こうじ）さん

「8年目の東北へ 君の笑顔だけ持ってきて」

大橋 弘明（おおはし ひろあき）さん

「気づいたら ふるさとになっていた」

2 平成30年度学生ボランティア促進キャンペーンポスター

(1) デザイン

最優秀賞2作品を使用したポスター2種類（別添1及び2参照）

(3) 掲示場所

① 全国の大学等、社会福祉協議会、ボランティア団体等

② 東京メトロの全駅については、7月4日（水）～10日（火）までの1週間

③ 東急電鉄については、7月6日（金）～20日（金）のうち1週間

以上

【本件に関する問合せ先】

復興庁ボランティア・公益的民間連携班 秋田、中村

電話：03-6328-0274、email：i.volunteer@cas.go.jp



七年前と違う東北に、 七年前と違う自分で 会いに行こう。

平成30年度学生ボランティア活動キャンペーンポスターに採り上げられたキャッチコピー <学生部門> 最優秀賞 桐生 莉緒さん (東京都 16歳)

復興から創生へ、東北では未来がはじまっています。
会って、話して、笑い合う。そんな人と人との交流が、前へ進む勇気になる。
東日本大震災から8度目の夏。東北の、そして日本の未来を一緒に作りませんか。

東北ボランティアへ行こう!

www.reconstruction.go.jp/



 **復興庁**
Reconstruction Agency

新たなステージ 復興・創生へ



わたしは、 続ける。

平成30年度学生ボランティア復興キャンペーンポスターに関するキャッチコピー <一般部門> 最優秀賞 菊地 礼二郎さん (埼玉県 39歳)

復興から創生へ、東北では未来がはじまっています。
会って、話して、笑い合う。そんな人と人との交流が、前へ進む勇気になる。
東日本大震災から8度目の夏。東北の、そして日本の未来を一緒に作りませんか。

東北ボランティアへ行こう!

www.reconstruction.go.jp/



 **復興庁**
Reconstruction Agency
新たなステージ 復興・創生へ